

平成 30 年度

教育に関する事務の点検・評価報告書

(平成 29 年度実施事業)

平成 30 年 9 月

笛吹市教育委員会

目 次

はじめに

第1章 教育委員会の活動 状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

第2章 事務局

第1節 教育総務課・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

第2節 学校教育課・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

第3節 生涯学習課・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

第4節 文化財課・・・・・・・・・・・・・・・・・・11

第5節 図書館・・・・・・・・・・・・・・・・・・13

資料 事務事業一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

はじめに

本格的な人口減少社会、少子高齢化が急速に進行する中、大規模災害発生
の不安や厳しさを増す財政状況など生活環境の変化への対応が必要にな
っています。

教育をめぐるのは、子どもの学ぶ意欲の低下、問題行動やいじめ・不登
校、さらに教育施設の老朽化や人口減少に伴う施設の適正配置の検討、働
き方改革など多くの課題をかかえています。

こうした状況の中で、市では笛吹市第一次総合計画後期基本計画と、「生
きてはたらく力を身につけた子どもの育成」と「家族や人を愛し、自然や
郷土を大切に育てる子どもの育成」を基本目標に掲げた『笛吹市学校教育ビ
ジョン』と「学びあい 支えあい 伝え育む社会」を基本理念としている
『笛吹市社会教育計画』に連動する『笛吹市教育大綱』（平成 29 年 1 月一
部改定）を策定して、子どもたちの学力の向上、豊かな心と健やかな身体
の育成、教育環境・教育支援の充実、さらに生涯学習・生涯スポーツの推
進や芸術文化の支援・活用・環境作りを基本目標として各種施策に取り組
んできました。

また、今年の 3 月には「こころ豊かに暮らせるまち」「にぎあいあふれる
まち」「100 年続くまち」を基本目標に定めた第二次笛吹市総合計画『ハ
ートフルタウン笛吹～優しさあふれるまち～』が策定されて、本市の将来像
の実現に向けてまちづくりが進められています。

これらを踏まえ「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、
平成 29 年度の笛吹市教育委員会の活動状況及び教育行政の点検・評価を行
い、ここに報告書としてとりまとめを行いました。

今後も、この点検・評価の結果について十分な検証を行い、効果的な事
務事業の執行に務めてまいりたいと考えております。

平成 30 年 9 月

笛吹市教育委員会

第1章 教育委員会の活動状況

1 組織体制（平成29年4月1日）

教育委員	委員長1人、職務代理者1人、委員3人、教育長1人		
事務局職員	教育部長1人		
	課長級以下職員(4課1館)正規	62人	
	嘱託・臨時	165人	

2 委員会の活動概要

(1) 委員会の会議

月1回の定例会を開催しました。

定例・臨時		協議件数	報告件数	その他
定例会	12回	23件	10件	0件
臨時会	3回	3件	1件	0件

(2) 視察研修等

国における教育改革が進められる中、教育上の諸問題に対する委員の共通認識を図り問題解決に向け、視察研修等を実施しました。

事業名	期日	場所	内容
関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会研修会	平成29年5月	神奈川県大和市 やまと芸術文化ホール	総会及び研修
峡東地区教育委員会連合会定期総会	平成29年7月	笛吹市役所	総会
山梨県一日教育委員会 (教育懇談会)	平成29年9月	笛吹市スコレーセンター	研修
山梨県市町村教育委員会連合会第1回理事会	平成29年7月	南アルプス市甲西支所	理事会及び講演
山梨県市町村教育委員会連合会秋季研修会	平成29年10月	南アルプス市櫛形学習センター	研修
峡東地区教育委員会連合会研修会	平成29年11月	茨城県	研修
山梨県市町村教育委員会連合会春季研修会	平成30年2月	南アルプス市櫛形学習センター	総会及び研修

(3) 教育委員の主な活動

対象内容	回・学校数	内容	備考
学校訪問	1回 19校	学校内を直接訪問	
入学式	1回 19校	式典に参加	
卒業式	1回 18校	〃	
運動会・学園祭	1回 19校	式典に参加	
各種行事		県連・峡東地区連会議に出席 総合教育会議・市主催会議・行事 に参加	

3 点検・評価

平成20年4月より、教育委員が保護者枠として1名の増となり現在6名の教育委員によって運営されています。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が平成27年4月1日に施行されました。

この改正に伴い、原則的に教育委員会での会議事録を市のホームページ等で公開しています。

また、平成29年度は、総合教育会議を2回開催し、5月には市内の各学校を訪問しての意見交換を行いました。また、11月には学校施設についての現況報告とこれからの対応についての協議と小学校の特認校化について意見交換を行いました。

今後も総合教育会議により、市長と教育委員が協議、調整を行い、両者が教育政策の方向性を共有し、一致して執行にあたってまいります。

第2章 事務局各課

第1節 教育総務課

1 組織、分掌事務及び職員

係・担当	分掌事務	職員数(人)
課長	課内全般	1
総務担当	教育委員会、人事、予算関係、私立幼稚園就園奨励費補助、栄典等	2
施設担当	学校、社会教育、社会体育、その他教育施設設備の営繕等	4(1)
計	正規8名(内財団派遣1名、)臨時1名 ()は臨時	7(1)

2 担当課点検・評価 事務事業 16事業

教育総務課は、教育委員会事務局の統括課として、教育委員会の庶務を担当し、各課との連絡調整を図りながら、教育委員会の全体の事務執行に務めています。総務担当・施設担当の2担当からなり、総務担当は、教育委員会の管理的な事務をはじめ、事務事業6事業を実施、事務局全体の円滑な運営が出来るよう努めています。施設担当は、学校施設・社会教育施設・体育施設・給食調理施設などの施設設備の整備として事務事業を10事業実施。総務・施設合せて16事業の事務事業を実施いたしました。

3 平成29年度の主な課題と取組み状況について

総務担当

平成29年度は、前年度より行われている、天津市教育交流事業として、7月には、天津市の小学生80人を市内の小中学校4校に受け入れて生徒間交流が行われた。また、11月には教員を含む教育交流訪問団が天津市を訪問して、小中学校を視察するとともに、今後の交流について協議を重ねてまいりました。

また、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が平成27年4月1日に施行されたことに伴い、平成30年4月からの組織の変更のため準備をしてまいりました。

施設担当

平成29年度は学校施設環境改善交付金を活用して「小学校施設計画的改修事業」「中学校施設計画的改修事業」を、また、地方債を活用して「小学校施設計画的改修事業」「芦川小学校屋内運動場耐震改築事業」「中学校施設計画的改修事業」を実施しました。

このうち、継続事業の芦川小学校屋内運動場耐震改築事業につきましては、平成29年度に完了しました。

さらに、小・中学校施設、社会教育施設、体育施設、学校共同調理場施設等につきまして、緊急的な修繕を実施いたしました。

今後、各施設の老朽化による修繕等への対応などが増大することが予想されますので、長期的視点に立った施設の適正配置の検討を進めてまいります。

4 総括

総務担当としては、教育委員会の事務局として教育委員会を開催し、より良い学校の環境づくり、個性を尊重する学校づくりのため各課との連絡を密にしてより一層の充実を図っていきます。

施設担当は、引き続き、小学校及び中学校施設計画的改修事業、社会教育施設計画的改修事業、体育施設計画的改修事業等による改修工事を進めるとともに、各施設の修繕等により教育環境の整備を進めてまいります。

第2節 学校教育課

1 組織、分掌事務及び職員

係・担当	分掌事務	職員数(人)
課長	課内全般	1
学務担当	学務、学校予算、学校経営、就学援助、ALT、学校医、特別支援、学校安全、就学時健康診断、就学事務、スクールバス運営、日本スポーツ振興センター保険、市交付学校補助金関係、学生ボランティア、運動部活動顧問任用など	6 (2)
指導主事	学校教育ビジョンの具現化、教職員人事、生徒指導上の問題、就学指導及び相談、教師の授業力向上支援、校内研究指導助言	2
市費負担講師 学校サポーター	児童・生徒の指導や支援の補助	(34)
学校図書館司書	小中学校図書館の運営	3 (15)
メール便	メール便の運行	1
スクールバス	スクールバス運行（御坂・八代・境川・芦川地区）	1 (4)
ふえふき 教育相談室	教育相談、就学相談や支援、特別支援や発達障害等支援、不登校や生徒指導の支援など	(4)
学校給食担当	学校給食事務・予算、調理場運営、共同調理場給食費管理	2 (1)
市費負担栄養士	献立作成、食材発注、調理指導、食育指導	(5)
学校給食共同調理場	給食調理、給食費の徴収（各校）	7 (19)
学校給食（自校方式）	給食調理、食材の発注・支払、給食費の徴収（各校）	7 (22)
計	()は臨時	30 (106)

2 担当課点検・評価 事務事業 42事業

学校教育課は、大きく分けて学務担当と学校給食担当との事業に分かれています。

学務担当は、市内小中学校19校の運営や児童・生徒の就学支援・指導、保健・安全に関わる学校全般の事務執行を行っています。一方、学校給食担当は、4つの共同調理場と8校の自校方式調理場の運営と維持管理を行い、安全で安心できる給食の安定供給に努めています。学務担当33事業、給食担当9事業の計42の事務事業に取り組みました。

3 平成29年度の主な課題と取り組み状況について

学務担当

- (1) 小中学校ICT環境維持整備事業 — 小中学校19校の児童・生徒、教職員のパソコン等の保守、セキュリティ対策、各種ライセンスやOS等の更新やアップグレードを行いました。また、保護者と学校とを結ぶ安全安心メールを運用し、不審者情

報等、緊急時の情報伝達に活用しています。

(2) 学校教育ビジョン具現化 — 平成26年に改訂した「笛吹市学校教育ビジョン」の具現化をめざして、「確かな学力」の定着と教員の授業力の向上、さらに保幼—小—中—高の連携等に取り組んでいます。そして、各小中学校では、『文科省全国学力学習状況調査』や『県学力把握調査』、さらに市独自に行っている『標準学力検査NRT（国語・算数）』の結果を分析し、児童・生徒の基礎学力の定着と教師力の向上に取り組んでいます。

(3) 市費負担教職員配置 — 小学校においては、肢体不自由、難聴をはじめ、自閉症スペクトラム障害、アスペルガー症候群、注意欠陥多動性障害、学習障害などの発達障害児等への学習支援のために、9校にサポーター15名を配置しました。

さらに確かな学力の定着やきめ細かな指導の充実を図るための講師を、全ての小中学校に一人ずつ、計19名配置しました。

(4) 教育相談 — 教育委員会内に「ふえふき教育相談室」を設け、教育相談員3名と自立支援指導員1名が、児童・生徒、保護者、教職員の相談に応じています。さらに、不登校等の問題を抱える子どもの教育相談、及び特別支援等の就学支援を行いました。

(5) 運動部活動顧問配置 — 教員の多忙化解消を目的に、中学校各校に1人部活動顧問を配置しました。

(6) スクールバス運行 — 安全面を最重要に、中学校2校、小学校4校のスクールバスの運行を行いました。

学校給食担当

(1) 4つの共同調理場（御坂・春日居・八代・一宮）の維持管理および運営（職員の人事管理と必要経費支払・食材費支払等）を行いました。

(2) 8校の自校方式調理場の維持管理および運営（職員の人事管理と施設機具等の修繕・購入等）を行いました。

(3) 石和地区5小学校の給食施設老朽化に伴い、学校給食センター建設事業平成28年度から重点事業として取り組み、本年度は建設に向けた工事及び厨房施設の契約を行いました。

(4) 学校給食費滞納対策に関する事務処理要綱により、3名の滞納者への取組を行い、1名は督促状により全額納付、残り2名は裁判により分割納付での和解となりました。

4 総括

学務担当

『笛吹市学校教育ビジョン』の具現化を目指し、教育委員会と学校とが共通理解の下、きめ細やかな教育環境の一層の充実を図り、子どもたちの健全育成に努めました。

学校給食担当

子どもたちに安全で安心できるおいしい給食を、安定して提供するように努めました。食物アレルギー及び給食食材の放射線含有への対応には、特に注意を払うよう努めました。

第3節 生涯学習課

1 組織、分掌事務及び職員

係・担当	分掌事務	職員数(人)
課長	課内全般	1
生涯学習担当	社会教育総務、社会教育委員の会議及び公民館運営審議会、文化振興、小・中学生俳句会、文化団体補助、公民館総務、市民講座、指定管理業務委託、青少年育成総務、青少年団体育成、成人式、青少年体験活動、放課後子ども教室 他	4 (1)
生涯学習コーディネーター(嘱託)	市民講座の企画運営、地区コミュニティー活動の指導助言、高齢者の学習活動における指導助言 他	(6)
青少年育成コーディネーター(嘱託)	青少年育成協議会活動等への指導助言、青少年体験活動の推進、家庭教育に対する支援 他	(6)
スポーツ推進担当	保健体育総務、オリンピック・パラリンピック事前合宿等誘致事業、スポーツ推進審議会、各種団体事務、各種スポーツ大会運営補助、補助金関係、指定管理業務委託 他	4
社会体育指導員(臨時)	各種スポーツ教室・健康づくり教室の企画運営及び講師としての活動、関係課との連絡調整 他	(1)
計	正規9名 嘱託12名 臨時2名 ()は嘱託・臨時	9 (14)

2 担当課点検・評価 事務事業 41事業

生涯学習課では、「いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり」、「子どもの健やかな成長を支える環境づくり」、「身近にスポーツを楽しめる環境づくり」を目指して、生涯学習担当は16の事務事業、スポーツ推進担当は25の事務事業、合計41の事務事業を実施いたしました。

3 平成29年度の主な課題と取組み状況について

41の事務事業の中から、生涯学習担当及びスポーツ推進担当別に主な項目の課題と取組み状況について、以下のとおり整理しました。

生涯学習担当

(1) 市民講座について

市民講座は、市民の学習意欲の高揚と生涯学習の機会の充実などを目的とし、前期・

後期の2学期制として、55講座を開催しました。また、単位制とし一年をとおして学ぶことができるスコレー大学については、3講座を開催しました。

これまでに、講座から自主学習に移行したグループもあり、現在53の自主グループが活動しています。

市民講座をきっかけとして自主的に学習を継続していくには、時間や経済的な問題など個人的な理由を含め様々な課題が生じています。今後も講座内容の充実を図り、誰もが目的を持って自主的に学習できる講座の提供に努めていきます。

(2) スコニティ講座（地域講座）について

主に各行政区等の地域で開催するスコニティ講座は、26講座が開催され、736人が受講しました。市民講座が、主催・共催事業であるのに対し、スコニティ講座は地区公民館活動との協働事業として、今後も促進に努めていきます。

(3) 生涯学習実践団体（文化協会）の活動に対する支援について

文化協会は年々、高齢化と会員数の減少が目立つ傾向にあります。平成22年度より市文化協会事務局が財団に移行していますが、市と財団が連携を保つとともに、各町文化協会の自ら行う活動を促しながら、生涯学習コーディネーターを中心に、運営を支援しました。

(4) 高齢者・子ども等の学習活動について

高齢者の教室は地域で異なりますが、高齢者同士の交流を深め、孤立することを解消しつつ、健康づくり・生きがいや社会参加意欲を高めることを目的としています。一方、子どもの教室は、休日や長期休みなどに実施することにより、居場所作り・仲間作りをしながら、地域とのふれあいや、子どもの新たな好奇心の芽を伸ばすことを目的としており、対象者の特性を勘案しながら、学習活動のきっかけを提供しました。

(5) 笛吹市青少年育成協議会活動等への指導、助言について

当該団体への活動等の指導、助言については、各町の独自性を保ちながら、活動が効果的に実施できるよう配慮しました。青少年を取巻く環境は、多様化、複雑化していますが、関係者におけるパトロール等の地道な活動を継続して行っています。

(6) 青少年育成実践活動指導者等への学習の機会や諸活動の情報提供について

地区毎に長期休みを主とした生活指導について、地区の育成会長や子どもクラブ指導員などの指導者を対象にした情報提供や講演会を開催し、関係者への学習機会の提供を行いました。

(7) 家庭教育に対する支援について

各地区育成会、学校等関係機関の家庭教育に関する事業の実施を支援しました。

(8) 青少年体験活動（体験学習活動）の推進について

各地区で、特色ある体験教室を実施したのに加え、自然体験教室や創作教室などの体験活動を実施しました。また、図書館など他部署主催の交流事業、NPO 法人などの関係機関にも子どもを対象とした事業があることから、これらの事業との連携に努めました。

(9) 子ども、青少年を取巻く有害環境への対応について

公園・広場・ゲームセンター等の青少年が集まりやすく、溜り場になりそうな箇所や危険箇所等特に石和地区を中心にパトロールを毎月行ない、非行防止と犯罪の未然防止に努めました。

今後も、警察署及び青少年育成推進協議会が一体となり青少年の健全育成を図っていく必要があります。

スポーツ推進担当

(1) 各スポーツ大会事業について

第14回笛吹市桃の里マラソン大会を4月8日、全国より2,676名のランナーを迎え、春の笛吹市を満喫しながらさわやかな汗を流し走っていただいた。また、全国ゲートボール大会は、4月11日・12日に開催、85チーム、約500名の参加でした。どちらの大会も、全国各地より大勢の方に来ていただき、交流と親睦を深め仲間づくりを中心に、笛吹市を県内外に紹介し観光と人づくりに役立っています。

しかし、両大会とも参加者が減少となっています。マラソン大会については、大会実行委員会において、開催日の検討や広い道路を使ってコースを設定し参加者の増加を図って行くべき等の意見が出されているが、交通規制の関係や選手受け入れ施設の関係もあり大幅なコース変更は困難な状況となっています。ゲートボール大会については、選手の一層の高齢化等により、年々申込者が減少していることなどから、今後の大会のあり方について、関係団体と協議を図ってまいります。

(2) 健康、体力づくり教室事業について

60歳以上の高齢者や婦人層、小学生の親子、出産6ケ月経過の方、各地区グループなどを対象として健康体力づくり教室を年間通じて開催しました。教室では、各地域の公民館等を活用して、身近にある物を使って手軽に誰でもできる運動を行いました。

教室開催にあたっては、保健福祉部健康づくり課や社会福祉協議会、自主グループの要請に応え、年間を通して講師を派遣し幅広い層の市民に運動の機会を提供することができました。

今後も、積極的に他課との連携をとりながら対象者の範囲を広げていきます。

(3) 施設管理、施設改修について

現在、当課で管理している社会体育施設は24施設あり、市民サービスの向上と経費の削減を目的に、その内指定管理施設として20施設を指定しています。年間を通じて指定管理者のモニタリング及び施設訪問により適切な運営と管理を目指しました。また、他の施設も指定管理の公募を行えるよう準備をし、サービスの向上と経費削減を図っていきます。

一方、各施設とも建築年数の経過により老朽化してきており、毎年修繕の必要箇所が増えていきます。

今後は、修繕に関する年次計画の立案により、施設の効率的な改修・修繕を実施していきます。

4 総括

生涯学習・青少年育成関係においては、「いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり」と、「子どもの健やかな成長を支える環境づくり」を目指して取り組みました。

市民講座では、多様な講座や教室の提供ができ、また、より身近な地域の集会施設等で開催するスコニティ講座を提供し、学べる環境づくりに努めました。より専門的な学びができるスコレー大学は定員を上回る申し込みがあり、市民の学びの意欲の向上に資するものとなっています。

青少年健全育成においては、啓発活動や子供たちの体験教室を通じて、子どもたちに良好な社会環境づくりを図ってきました。学校、地域、行政等の関係機関と連携強化を図りつつ、地道な活動を継続的に続けていく事の重要性を認識する中で推進しています。今後も、関係事業を実施していく中で、青少年の健全育成に対する必要な施策を展開していきます。

スポーツ推進関係としては、「身近にスポーツを楽しめる環境づくり」を目指して各種スポーツ大会及び教室を開催しています。特に、高齢層や婦人層を中心とした健康・体力づくり教室は、年々参加者が増加しています。また、体育協会の運営やスポーツ少年団の活動を支援し、市民のスポーツを楽しめる環境づくり、スポーツ人口の拡大を目指した取り組みを進めています。

さらに、市文化協会や市体育協会の事務局を担う、(公財)ふえふき文化スポーツ振興財団と十分な連携を保ち、市内文化芸術や社会体育の推進、競技力向上に向けた取り組みを進めていきます。

オリンピック・パラリンピック事前合宿等誘致事業については、タイ王国ウエイトリフティング協会との基本協定の締結を受け、平成29年12月に事前合宿の実施協定を締結しました。

第4節 文化財課

1 組織、分掌事務及び職員

係・担当	分掌事務	職員数(人)
課長	事業全般	1
文化財担当	指定文化財保存管理、埋蔵文化財事務、同調査、文化財情報発信、文化財の保護・活用及び普及、文化財施設維持管理など	3(1)
国分寺跡整備担当	史跡甲斐国分寺跡・同尼寺跡及びその他史跡の保存・管理・整備・活用・普及	2
春日居郷土館・小川正子記念館	館の管理・運営	(2)
八代郷土館	館の管理・運営	
八田家書院	書院の管理・運営	(4)
青楓美術館	館の管理・運営	(3)
計	正規6名 臨時10名 ()は臨時	6(10)

2 担当課点検・評価 事務事業 12事業

文化財課は、「地域の文化を育み伝える環境づくり」を目指し、「市内の指定文化財の保護・保存・維持を図る」「市内の文化財を活用し、市民へ市の歴史・文化遺産の理解を促進する」「史跡の保存整備を進め、その活用を進める」「埋蔵文化財(遺跡)の確認調査を行うと共に、発掘調査資料の整理を行う」「市内の博物館や美術館を活用し、笛吹市の文化財や文化遺産を公開する」等を推進していくため、文化財担当が10事業、国分寺跡整備担当が2事業、合計12事業を実施しました。

3 平成29年度の主な課題と取組み状況について

文化財担当

市内に所在する多くの指定文化財の保存状況については、所有者・管理者の報告に基づき現況の確認を行いました。また維持管理・修理等には、所有者・管理者に補助金等を交付し、維持に努めてきました。

公開活用事業については、芦川町上芦川地区において伝統的建造物や神社仏閣等をめぐる散策会、御坂・八代・境川地区を通る市川道とその周辺に残る神社仏閣や石造物をめぐる「古道めぐり」を開催するとともに、市内に所在する国・県・市指定文化財等を紹介した「笛吹市文化財ガイドブック」を作成し、広く一般に配布を始めました。

施設の維持管理及び運営については、八田御朱印公園(八田家書院)、春日居郷土館・小川正子記念館、八代郷土館、青楓美術館の施設の管理を行い、八田家書院において「ひな飾り」、「武者飾り」、「吊るし雛づくり講習会」等を行い、春日居郷土館では「わが町の八月十五日展」、「笛吹市所蔵美術品展」、「古写真に見る昔の道具展」を、八代郷土館

では「七夕を楽しむ会」や「正月飾りを作ろう」を、青楓美術館では常設展として「津田青楓四季を描く～花と風景画展～」、「津田青楓の新興リアリズム～人物・静物・デッサン画展～」を開催しました。特に八田家書院では、所有者によって茅葺屋根の葺き替え工事が19年ぶり行われ、一般の方を対象とした葺き替え工事の見学会を開催することができました。また、子どもたちに対する博物館等の利用促進を目的として、市内在住の小学校新1年生に6年間継続して使える無料共通パスポート「フッキーパス」を発行しました。

埋蔵文化財調査については、国・県の補助を受けた市内遺跡発掘調査事業において、各種開発に先立つ試掘調査及び確認調査を行いました。また、埋蔵文化財発掘調査報告書は、平成28年度に御坂町小山地内で実施した畑地帯総合整備事業に伴う農道改良工事に先立つ発掘調査の報告書を刊行しました。

国分寺跡整備担当

甲斐国分寺跡・国分尼寺跡・竜塚古墳・寺本廃寺跡・亀甲塚古墳・平林2号墳における環境整備(史跡の除草など)を行い、景観保全に務めています。特に、竜塚古墳については、山梨県の補助事業として古墳を覆っている劣化した防草シートを撤去後、新たに野芝を張る工事を行っていますが、平成29年度は3年計画の3年目、完成の年度として約1,175㎡を対象に行いました。これによって竜塚古墳の景観は、極めて良くなりました。

甲斐国分寺跡では、昨年に引き続いて公有化事業を行い、宅地464.24㎡と農地646㎡の公有化を行いました。これによって、平成29年度末における甲斐国分寺跡の公有化率は、73.7%となりました。また、平成28年度に策定した「史跡甲斐国分寺跡第一期整備計画」に基づく整備工事を、金堂跡の東側約250㎡を対象に行いました。この第一期整備は、金堂跡・講堂跡およびその周辺において、危険防除と景観整備、可視化などの暫定的な整備を、平成29年度と30年度の2ヶ年で行います。

さらに、今後、甲斐国分寺跡・国分尼寺跡の整備事業を進める上で必要となる詳細な地形測量図(1/500 350,000㎡)の作成を行うと共に、これまで行ってきた発掘調査の成果をまとめた調査報告書の作成のための作業を行いました。

4 総括

指定文化財及び埋蔵文化財の紹介や調査状況の公開などを引き続き行います。また、博物館における展示や散策会等を開催し、地域の歴史や文化財などに直接触れられる機会をつくり、「地域の文化を育み伝える環境づくり」を継続して行います。

さらに、甲斐国分寺跡・国分尼寺跡の整備基本計画に則り、史跡整備の具体化に向けて取り組んでまいります。

第5節 図書館

1 組織、分掌事務及び職員

係・担当	分掌事務	職員数(人)
館長	図書館事業全般	1
石和図書館	貸し出し業務・レファレンス・相互貸借・図書選書と受入他	4 (11)
御坂図書館	貸し出し業務・レファレンス・相互貸借・図書選書と受入他	1 (8)
一宮図書館	貸し出し業務・レファレンス・相互貸借・図書選書と受入他	1 (8)
八代図書館	貸し出し業務・レファレンス・相互貸借・図書選書と受入他	(2)
境川図書室	貸し出し業務・レファレンス・相互貸借・図書選書と受入他	(1)
春日居ふるさと図書館	貸し出し業務・レファレンス・相互貸借・図書選書と受入他	1 (4)
計	正規8名 臨時16名 短期職員18名 ()は臨時・パート	8 (34)

2 担当課点検・評価 事務事業 8事業

図書館は、いつでも、どこでも、誰でも学べる環境を目指しています。市内6カ所の図書館(室)は、相互連携を図る中、蔵書の充実や市内相互貸借による利用者へのサービス向上に努め8事務事業を実施しました。

3 平成29年度の主な課題と取組み状況について

(1) 図書資料の貸出数

石和図書館 177,122 点、御坂図書館 126,852 点、一宮図書館 107,689 点、八代図書 22,346 点、境川図書室 3,034 点、春日居ふるさと図書館 50,794 点、合計 487,837 点。

平成29年度の図書資料の貸出数は、487,837 点でした。前年対比-6.5% 33,805 点の減でした。平成21年度 705,115 冊をピークに減少傾向が続いています。IT環境の発達や情報取得手段の多様性によりライフスタイルの変化などから読書する時間が少なくなっていることがその一因と考えられます。

平成22年度から図書資料の貸出数の減少が続いている状況です。より多くの市民に利用していただけるように、ニーズに沿った図書資料の選書を行うと共に、各種イベントの開催や館外貸出に努め、図書館や本に興味を持って足を運んでいただける事業を計画して、図書館利用の拡大に努めます。平成30年度は平成29年度実績 490,000 冊を維持できるよう図書資料の貸出を目指します。

(2) 図書資料(図書・雑誌・コミック・DVD・CD)の充実

図書資料受入点数

石和図書館 2,840 点、御坂図書館 2,402 点、一宮図書館 2,402 点、八代図書館 1,205 点、境川図書室 397 点、春日居ふるさと図書館 1,249 点、合計 10,495 点を受入れし、図書資料の蔵書数は、石和図書館 169,657 点、御坂図書館 81,054 点、一宮図書館 120,886 点、八代図書館 40,581 点、境川図書室 9,671 点、春日居ふるさと図書館 47,453 点、合計 469,302 点です。

図書資料の蔵書数は、前年比 98.2% で 8,971 点減となりました。

(3) イベント、出前講座、館外貸出の開催数

石和図書館 238 回、御坂図書館 86 回、一宮図書館 140 回、八代図書館 78 回、境川図書室 15 回、春日居ふるさと図書館 120 回 全館合計 677 回のおはなし会や講座・教室を開催するとともに保育園、学童保育、医療福祉施設への館外貸出も全館合計 483 回実施しました。新たに、ブックプレゼントや読書通帳の導入も実施し、子育て支援や、読書活動の推進を行い、利用者の増加に努めています。

4 総括

笛吹市内 6 図書館体制になってから 14 年が経過しました。読書を通じて、こころ豊かな生活を送り、生涯学習を行う上でより多くの市民の皆様に図書館を利用していただくことを目標に、地域に密着したコミュニティの中心施設として気軽に利用していただける図書館を目標として取り組んでいます。

また、おはなし会や子育て親子講座などを開催して子育て支援とともに、子どもの読書推進を進めることで健やかな成長と夢のある生活の一助となるような図書館事業を行います。

平成 30 年度も「いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり」を実現するために利用しやすい図書館づくり、役立つ図書館づくりに努めます。

事務事業一覽

(參考資料)

事務事業一覽表

No.	担当課	事務事業名	H29事業費(千円)	備考
1	教育総務課	教育委員運営事業	1,352	
2	教育総務課	教育団体補助金交付事業	1,189	
3	教育総務課	教育総務事務	57,654	
4	教育総務課	教育交流事業	1,881	
5	教育総務課	私立幼稚園就園奨励費補助事業	10,793	
6	教育総務課	教育委員会公用車管理事業	3,321	
7	教育総務課	教育委員会施設整備総務事務	19,296	
8	教育総務課	小学校施設設備維持管理事業	28,868	
9	教育総務課	芦川小学校屋内運動場耐震改築事業	67,211	
10	教育総務課	小学校施設計画の改修事業	67,678	
11	教育総務課	中学校施設設備維持管理事業	12,499	
12	教育総務課	中学校施設計画の改修事業	49,278	
13	教育総務課	学校給食調理施設整備事業	6,206	
14	教育総務課	社会教育施設整備事業	10,107	
15	教育総務課	体育施設整備事業	8,455	
16	教育総務課	体育施設計画の改修事業	10,898	
1	学校教育課	職員人件費(学校教育課)	76,455	
2	学校教育課	小中学校学校教育事業	26,934	
3	学校教育課	教育相談事業	7,460	
4	学校教育課	特別支援教育就学支援事業	128	
5	学校教育課	小中学校ICT環境維持整備事業	68,463	
6	学校教育課	外国語指導助手設置事業	25,067	
7	学校教育課	スクールバス運営事業	14,595	
8	学校教育課	指導主事設置事業	376	
9	学校教育課	学生ボランティア活用事業	82	
10	学校教育課	学校教育ビジョン具現化事業	2,753	
11	学校教育課	英語教育強化地域拠点事業	287	
12	学校教育課	職員人件費(小学校)	15,082	
13	学校教育課	小学校社会科副読本編集事業費	4,110	
14	学校教育課	小学校市費負担教職員配置事業	65,718	
15	学校教育課	小学校学校教育事業	36,562	

No.	担当課	事務事業名	H29事業費(千円)	備考
16	学校教育課	小学校校医等配置事業	10,976	
17	学校教育課	就学時健康診断事業	1,257	
18	学校教育課	小学校要保護及準要保護児童援助事業	26,825	
19	学校教育課	小学校特別支援教育就学奨励事業	1,301	
20	学校教育課	ことばの教室設置事業	551	
21	学校教育課	教師用教科書・指導書等整備事業	2,759	
22	学校教育課	道徳教育研究推進校事業	200	
23	学校教育課	職員人件費〈中学校〉	8,250	
24	学校教育課	中学校市費負担教職員配置事業	15,930	
25	学校教育課	中学校学校教育事業	16,148	
26	学校教育課	中学校校医等配置事業	4,216	
27	学校教育課	中学校要保護及準要保護児童援助事業	32,917	
28	学校教育課	中学校特別支援教育就学奨励事業	612	
29	学校教育課	運動部活動顧問任用事業	2,744	
30	学校教育課	小学校維持管理事業	92,877	
31	学校教育課	小学校教育振興事業	82,715	
32	学校教育課	中学校維持管理事業	44,565	
33	学校教育課	中学校教育振興事業	63,933	
34	学校教育課	職員人件費（学校給食）	92,472	
35	学校教育課	学校給食費総務事業	58,080	
36	学校教育課	石和西小学校給食調理業務委託事業	12,089	
37	学校教育課	学校給食センター建設事業	56,750	
38	学校教育課	御坂学校給食共同調理場給食調理業務委託事業	35,478	
39	学校教育課	春日居学校給食共同調理場給食調理業務委託事業	25,596	
40	学校教育課	共同調理場維持管理事業	35,399	
41	学校教育課	共同調理場運営事業	51,215	
42	学校教育課	小中学校給食運営事業	23,879	
1	生涯学習課	職員人件費（生涯学習課）	59,211	
2	生涯学習課	社会教育事務	405	
3	生涯学習課	文化振興事業	7,032	
4	生涯学習課	俳句の里づくり推進事業	7,584	
5	生涯学習課	公民館管理事業	498	

No.	担当課	事務事業名	H29事業費(千円)	備考
6	生涯学習課	市民講座事業	8,972	
7	生涯学習課	青少年育成事業	10,618	
8	生涯学習課	成人式事業	1,613	
9	生涯学習課	放課後こども教室事業	11,800	
10	生涯学習課	スコレーセンター・パリオ指定管理業務委託事業	34,307	
11	生涯学習課	いちのみや桃の里ふれあい文化館管理運営事業	33,815	
12	生涯学習課	花鳥児童館管理運営事業	32	
13	生涯学習課	御坂東部コミュニティセンター管理運営事業	174	
14	生涯学習課	林業センター管理運営事業	156	
15	生涯学習課	境川総合会館指定管理業務委託事業	12,144	
16	生涯学習課	八代総合会館・若彦路ふれあいセンター指定管理業務委託事業	13,193	
17	生涯学習課	保健体育総務事務	2,777	
18	生涯学習課	スポーツ傷害見舞金制度事業	599	
19	生涯学習課	ヴァンフォーレ甲府支援事業	92	
20	生涯学習課	スポーツ振興事業	588	
21	生涯学習課	オリンピック・パラリンピック事前合宿等誘致事業	3,711	
22	生涯学習課	体育協会運営支援事業	9,701	
23	生涯学習課	スポーツ少年団支援事業	3,090	
24	生涯学習課	スポーツ推進委員設置事業	2,789	
25	生涯学習課	社会体育指導員設置事業	2,248	
26	生涯学習課	桃の里マラソン大会事業	5,293	
27	生涯学習課	全国ゲートボール大会事業	1,700	
28	生涯学習課	石和温泉シニアソフトボール大会事業	368	
29	生涯学習課	国際・県外大会出場補助事業	840	
30	生涯学習課	ふえふき文化・スポーツ振興財団支援事業	600	
31	生涯学習課	芦川グリーンロッジ・やすらぎの里指定管理業務委託事業	4,800	
32	生涯学習課	多目的広場管理運営事業	72	
33	生涯学習課	石和中央テニスコート等指定管理事業	27,273	
34	生涯学習課	花鳥の里スポーツ広場等指定管理事業	14,688	
35	生涯学習課	御坂成田弓道場指定管理事業	150	
36	生涯学習課	いちのみや桃の里スポーツ公園等指定管理事業	19,437	
37	生涯学習課	若彦路ふれあいスポーツ館等指定管理事業	14,300	

No.	担当課	事務事業名	H29事業費(千円)	備考
38	生涯学習課	境川スポーツセンター指定管理事業	6,058	
39	生涯学習課	境川弓道場指定管理事業	120	
40	生涯学習課	芦川スポーツ広場等指定管理事業	450	
41	生涯学習課	石和地区学校体育施設管理運営事業	1,531	
42	生涯学習課	石和地区スポーツ振興事業	320	
1	文化財課	職員人件費(文化財課)	46,176	
2	文化財課	文化財保護総務事務	1,799	
3	文化財課	文化財保護事業	2,809	
4	文化財課	文化財活用事業	1,487	
5	文化財課	埋蔵文化財発掘調査事業	2,539	
6	文化財課	笛吹市発掘調査事業	0	
7	文化財課	埋蔵文化財発掘調査受託事業	875	
8	文化財課	史跡甲斐国分寺跡整備事業	62,917	
9	文化財課	文化財保存整備事業	8,238	
10	文化財課	八田御朱印公園管理事業	7,225	
11	文化財課	釈迦堂遺跡博物館組合負担金事務	12,000	
12	文化財課	笛吹市博物館管理運営事業	7,110	
13	文化財課	青楓美術館管理運営事業	4,177	
1	図書館	図書館総務事務	37,329	
2	図書館	石和図書館管理事業	50,805	
3	図書館	御坂図書館管理事業	5,428	
4	図書館	一宮図書館管理事業	5,457	
5	図書館	八代図書館管理運営事業	2,033	
6	図書館	境川図書室管理事業	799	
7	図書館	春日居ふるさと図書館管理事業	3,098	
8	図書館	職員人件費(図書館)	58,234	

